

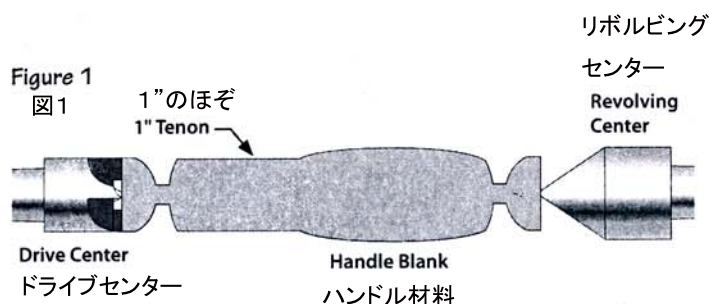
真鍮のステッキハンドルのターニング

準備するもの

- | | |
|--------------|---------------|
| * 3/16" ドリル | * 電動ドリル又はボール盤 |
| * 材料の木 | * 保護メガネ |
| * 瞬間接着剤かエポキシ | * リボリングセンター |
| * サンドペーパーと塗料 | * ドライブセンター |

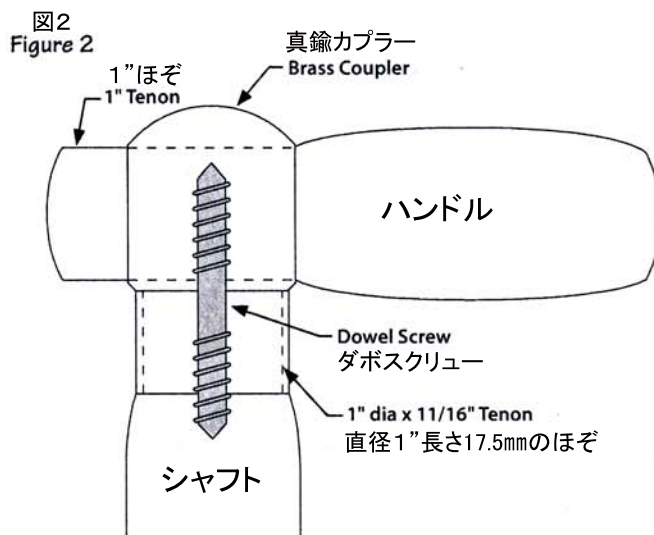
ステッキシャフトのターニング

1. 巻尺などを使ってステッキの仕上がり寸法(長さ)を決めます。直径1 1/4"(32mm)の材料の木は1"(25.4mm)だけ、仕上がり寸法より短くします。ハンドルを取り付けるとステッキは最終仕上がり寸法になります。
2. 材料の木を1"かそれより細いドライブセンターに取り付けます。
3. ステッキのハンドルの片側を1"の直径で、真鍮のカプラーに収まる部分の長さが17.5mmになるように挽きます。ぴったり収まるよう、必要に応じて旋盤を止めて確認します。ドライブセンターから材料を外した後は元の位置に戻します。
4. ステッキのシャフトの先端は真鍮の金具かゴムを取り付けることが出来るよう挽きます。これも旋盤を止めてぴったり取りつくかどうか確認をします。
5. ステッキのシャフトの残りの部分(中間部)も希望のサイズ、形に挽きます。サンドペーパーと塗装を旋盤の上で終わらせます。



ハンドルのターニング

1. 希望のハンドルの長さを決めます。この長さより約25mm長い35mm角材を準備します。
2. 旋盤に取り付けて丸くします。
3. ハンドルを希望の形に挽きますが、真鍮のカプラーを挿入できるように1"の直径の部分を作っておきます。真鍮のカプラーにハンドルがぴったり収まるよう、旋盤を止めて何度も確認します。(図1参照)
4. サンドペーパーをかけ塗装も旋盤の上で終わらせます。両端の不要部分を切り取り先の仕上げをします。



ステッキの組み立て

1. 3/16" (4.8mm)の直径で深さ32mmの穴をステッキのシャフトにあけます。ドライブセンターで作った中心の穴を利用します。ダボスクリューをねじ込んで1"だけ飛び出るようにします。
2. 真鍮のカプラーをハンドルの希望の位置に挿入して、カプラーの穴から鉛筆で中心に印を付けます。カプラーをハンドルから取り外して3/16" (4.8mm)の直径で1"の深さの穴をハンドルに付けた印のところにあけます。
3. カプラーをハンドルに挿入し、ドリルの穴が真鍮のカプラーの穴の中心に来るようにします。それからシャフトのダボスクリューにハンドルをしっかりねじ込んでいきます。最後までねじ込んでステッキを完成させます。(図2参照)